

新たなインフラの整備と人材の育成

進んでいない日本の医療情報インフラ

2011年頃

新たなデータベース構築のためのルール作り

- ・ 疫学研究倫理指針等に沿った個人情報の取扱い、ガイドライン等
- ・ データベースの使用、データフォーマットの作成と共有
- ・ データベースの運用ルール

電子化された医療情報データからのデータベース化
インターフェースの共有化

PMDA等での活用
基盤の整備

2013年頃

大規模データベースの設置
と拠点での運用

人材育成プログラム

大規模データ拠点の整備(全国数力所)

全国ネットワーク化／地域での連携

2015年頃

将来的には統合的な管理運営の検討

医療情報を活用できる研究者を養成